

保護者様

市川市立富貴島小学校
校長 小松崎 聡

9月以降の教育活動について（2）

8月31日付で9月以降の教育活動についてお伝えいたしましたが、以下の点につきまして、再度、ご確認をいただきますようお願いいたします。

○ 緊急対応（学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖）について

「市川市としての緊急事態宣言発出時における教育活動等」において、学級閉鎖等については以下のようになっております。

緊急対応

○陽性者が判明した場合には、以下の対応とする（期間については状況により決定）

- ・学級閉鎖 同一学級内で経路不明の複数名の感染が確認された場合
※陽性者が1名であっても、状況確認のために閉鎖する場合があります
- ・学年閉鎖 同一学年内で複数の学級が学級閉鎖をする状況にある場合
- ・学校閉鎖 同一学校内で複数の学年が学年閉鎖をする状況にある場合

アンダーラインの箇所につきましては、次のような状況を想定しております。

(例)

水	木	金	土	日	月	火	水	木
発熱、体調不良なし 金曜日まで登校			土曜日に発熱 医療機関を受診 PCR 検査受検		↓	状況確認のため、学級を閉鎖。 希望者に抗原検査を行い、他に陽性者が確認されなければ、翌日より再開。 陽性者がいた場合、当面の間、閉鎖。		

月曜日の午前中に陽性が判明した場合、判明した時点で学級の保護者へ児童の迎えを依頼。迎えが難しい場合は、当初の下校時刻まで学校で待機。（給食も分散で食べる。）

○ 症状回復後の再登校について

発熱や咳、下痢等の症状があった場合、一旦、回復しても、その後すぐに症状がぶり返し、陽性が確認され、学級閉鎖になるケースがあります。

登校につきましては、これまで以上に慎重に判断していただきますようお願いいたします。

(例) { 発熱があったが、薬を飲み解熱したため翌日から登校。再度、発熱し PCR 検査を受検したところ、陽性が判明。 → 当該学級は閉鎖 }